



こさかだより

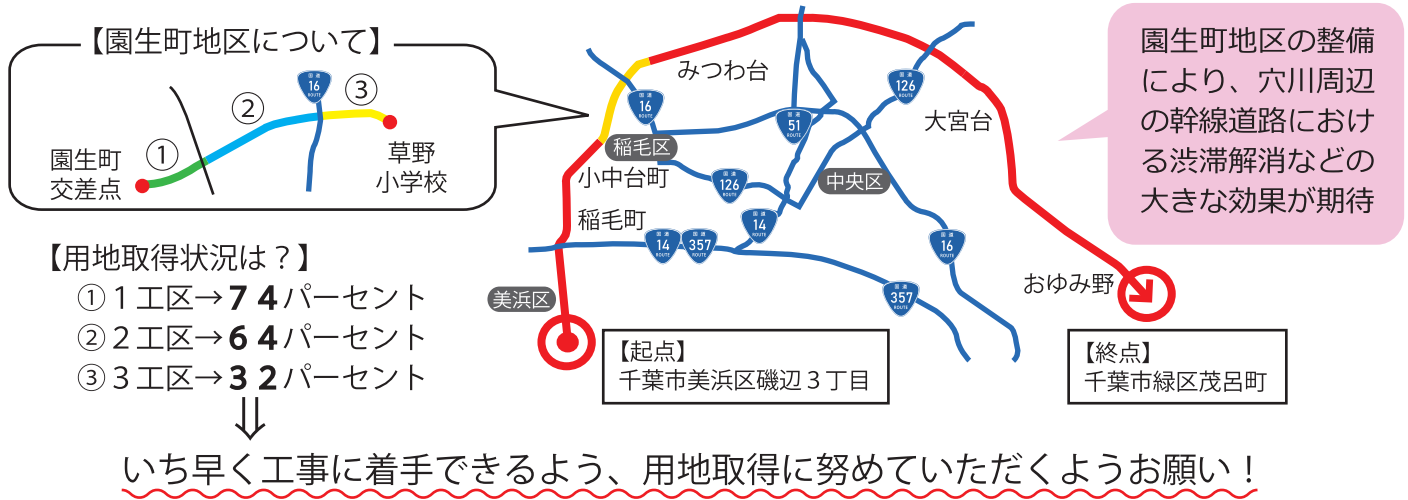
未来立憲民主ちば 千葉市議会議員 小坂 さとみ
《令和4年第4回定例会報告書 2023年1月発行》

Vol.9

—市民と共にまちづくり—

都市計画道路（磯辺茂呂町線）の進捗について

磯辺茂呂町線 … 美浜区磯辺から緑区茂呂町までを結ぶ環状道路渋滞の緩和と幹線道路のネットワーク強化を図る重要な都市計画道路。平成18年より事業を開始し、園生町地区は現在においても用地取得を実施しており、工事はいまだ未着手。



小坂の問い

①近年の災害の激甚化に対応は？

市の返答

無電柱化の調整中

【みちづくり協議会】…地元の理解と協力のもとにみちづくりを進めたいと令和2年より発足
会議内容等を自治会で回覧・掲示。若い世代にはYoutubeにて情報発信予定

《未来に向けて》

★都市計画決定されてから50年が経過→生活様式の変化→お届けサービスの増加



小坂の要望

！ 宅配・生協など配達車停止場所の確保が必要
例えば：市は、公園の一部（市財産地）を提供など

交通障害を防ぎ
安全・安心を！

国土交通省は「2040年 道路の景色が変わる」という未来の提言を示しており、その中には車を持たなくても、便利に移動できるサービス（MaaS）や、人々が集い、滞在できる交流の場の形成を目指している。千葉市でも2年にわたり「千葉都心ウォークブル推進社会実験」を実施し居心地がよくて歩いて楽しい道路空間を目指すための取組みもやっている。磯辺茂呂町線の道路完成予定は数年後！
未来のビジョンを行政&市民と共有し、ワクワクする未来を描きましょう！



2040年、道路の景色が変わる
～人々の暮らしにやさしい道路～



食とエネルギーの地産地消について

今、「食とエネルギー」の地産地消が求められる！

【食料自給率】

日本	…	38%!
千葉県	…	24%!
東京都	…	ゼロ!

～

不足分は国外依存。

お金を払えば輸入は止まらないと
安心できる時代は終わっている。

温暖な気候で通年を通して
収穫できる恵まれた都市

千葉市の農業

他市に依存せず自前で多
品種の農産物が調達可能

小坂の 提言

！この環境を守り・育てること＝地域の命を守る！

過去10年で4割が離農

平成22年：1546戸 → 27年：1090戸 → 令和2年：862戸

燃料・肥料の高騰で更に離農が進む見込み！

農業存続の危機

小坂の 提言

！農業の安定経営対策が不可欠！

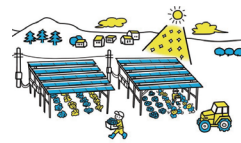
農業の不安定さ（収穫が天候に左右される・収穫まで収入がない）を解消！



ソーラーシェアリング推進サポート（千葉市の計画）

【ソーラーシェアリングとは？】

営農を続けながら太陽光発電を行う設備農地の上に太陽光
パネルを設置し、農業と太陽光発電の両方を行う仕組み



電力の自給自足
コスト削減
↓
新しい農家の形！

★農作物の品質や収量、作業性の確保などの課題に対し、客観的なデータを示すことが重要
⇒農政センターで実証実験し客観的データ蓄積予定

小坂の 提言

！客観的データ蓄積に賛成！

データ蓄積に時間がかか
るので、早々に
取り掛かるべし！



農家の不安（品質・収量・作業性は？）& 金融機関の不安（信頼性はあるのか？）
を解決しソーラーシェアリングの導入を促す⇒農業の安定経営が実現

《こさかさとみから市民の皆さんにお願い》

農業は、農家だけの問題ではなく、私たちの命を守ること。

地域に食があると災害時にも命を守れる！燃料を使って地球の裏側から届く野菜より地元の野菜！
防腐剤などを使用した海外からの食を止める！地元野菜を買いましょう。



〈市政に関するご意見をお寄せください〉

☎ 090-8534-8723 ✉ sk.kosaka@gmail.com

【事務所】千葉市稲毛区柏台1-4-603
http://www.kosakasatomi.com

